公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

設 名 新潟市新津斎場 宮本工業所・北日本ビルサー ビスグループ 指定期間 平成27年4月1日 平成32年3月31日 管理者名 課秋葉区役所区民生活課 当 地 新潟市秋葉区古田ノ内大野開33番地4 所 在 根 拠 法 令 墓地,埋葬等に関する法律 設置条例新潟市斎場条例 敷地面積:2,266 m²(※建物敷地面積:715.34m²) 延床面積: 725.03㎡ 建物構造:鉄筋コンクリート造 一部2階建 施設概要 火葬炉設備:火葬炉4基(使用燃料:都市ガス) 待合室(和室:1室,洋室:3室),告別・炉前ホール,収骨室(2室),事務室など

施 設 置 目 的

市民の宗教的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、火葬業務などが支障なく 行われることを目的に設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1) 「墓地,埋葬等に関する法律」その他関係法令を遵守し,その趣旨を十分に理解した上で管理 運営を行う。
- (2) 利用者の心情に配慮し、サービスの提供に努める。
- (3) 平等利用を確保する。
- (4) 管理経費の縮減を図る。
- (5) 事業計画に沿った管理運営を安定して行う。
- (6) 個人情報の適切な管理を行う。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
	民	利用者満足度を把握す る手段の確立	利用者アンケートの回収が 年間30件以上。	251件/年	А	指標の8倍を超 える件数。
市		職員接遇の満足度	利用者アンケートで職員接遇 の満足・やや満足の者が9割 以上。	満足91.0% やや満足8.0%	A	満足・やや満足で99%。
.,,2		苦情・要望に対する対 応	苦情・要望に対する回答を原 則1週間以内とする。	回答を所内掲示	A	要望により無料 コーヒーを開始
		斎場予約者に対する公 平な取扱い	斎場予約で特定の時間帯に特 定の葬祭事業者が予約を占有 していない。	業者別キャンセル率3%以下	A	3%以下に抑えた。
財	務	管理運営経費の削減	管理運営経費を 年間13,956千円以下	12, 268千円	A	1,688千円減。
	務	日常連絡の適切さ	業務従事者が火葬計画をいつ 見ても確認できるよう「見え る化」が図られている。	ホワイトボード による火葬進行 の掲示を実施	A	火葬毎の業務記 録を開始
業		事件・事故発生時の対 応の速さ	事件・事故発生時の対応マ ニュアルが作成され,実情に 応じて更新されている。	追加・更新を年 度内2回実施	В	
		施設管理に係る関係法 令の遵守	施設・設備の法定点検が確実 に実施されている。	各点検報告書に よる	A	適切な修繕提案 を行っている。
		個人情報の管理	個人情報が記載された帳票が 人目に触れない場所に整頓し て保管されている。	シュレッダー設 置及び書庫施錠	В	
人	材	配置人員の業務の理解 度と技術の習得度	職場研修を年間4回以上実施している。	毎月責任者会議 と所内報告実施	A	葬祭事業者との 懇談会を開催。
		労働条件の充足	法定労働時間の遵守, 休暇の 取得が図られている。	月6休タイムカー ドによる管理	В	

【評価基準】

- A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B:要求水準(評価指標)が達成されている
- C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメ

ント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れて

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策

- ・利用者アンケートを郵便はがきに印刷し、利用者に手渡しすることで回収率の高さを保持している。
- ・毎月の新潟県責任者ミーティング及び他斎場との相互研修を実施。各種問題への対応能力が向上しました。 ・当施設と弊社が指定管理している白根斎場と合同で葬祭事業者との懇談会を開催した。
- ・火葬毎に業務の記録を取るようになり、市民からの問合わせに迅速に応えられるようになった。
- ・職員が病気等で欠勤する場合は、他斎場からの応援職員を派遣し、円滑に業務を行いました。
- ・経費縮減に注力し、予算内での運営を行いました。

所管課による総合評価(所見)

市民視点で運営を行い、アンケートの要望をもとに飲み物にインスタントコーヒーを加えた。利用者の気持ちに寄り添うためにも可能な範囲で利用者の要望に沿った運営をお願いしたい。火葬毎の業務記録、葬祭事業者との懇談会などを行うことで、葬祭業者ともスムーズなコミュニケーションをとり、キャンセル率も3%以下に抑えて、利用者サービスの向上につながる取り組みが行われている。施設の修繕についても点検に基づき、適期に提案を行っている。